

平成 29 年度  
由仁町社会福祉協議会事業計画



みんなで「あいさつ運動」の推進

2017

社会福祉法人由仁町社会福祉協議会

## 平成 29 年度由仁町社会福祉協議会事業計画

基本方針	共に支えあう安心・安全・福祉のまちづくり
------	----------------------

平成 29 年度は社会福祉法の改正による法人役員等の体制が大きく変わる初年度となります。

また、地域福祉活動推進のための運営協議会の新設や各種福祉関係団体との連携を形づくる年として役職員一丸となって、関係団体と共に福祉活動を推進します。

高齢者をとりまくサービス環境は依然厳しく、とりわけ介護保険事業においては、これまでの予防給付サービス事業が総合事業に移行するなど、多くの町民会員を利用者様とする社会福祉協議会は、担うべき地域福祉活動と共にその活動を一体化して推進します。

地域での支え合い活動は、各自治区活動の中でさまざまに活発化しています。どの地域にも特色ある支え合いのスタイルが築きあげられますよう、社協も命のバトン配布事業やサロン等イベントを支え合い活動事業とし、小地域ネットワークの構築をすすめるよう推進します。

これらは、地域包括ケアシステムや地域共生社会づくりなど共助を進める福祉のまちづくりの在り方の一助となるよう継続して推進してまいります。

社会福祉協議会は社会福祉法人介護事業者として、その運営にあたって地域人材の育成や経営の安定化のため事業基金の適正導入をはじめ、安心・安全を第一とした信頼される社協の介護事業を推進すると共に、それぞれの事業所間との連携で利用者様を各分野でサポートする体制の強化に努めます。

社協運営において、町民会員皆さんの地域の声が、社協役員・評議員の皆さんや関係する団体との連携を深める架け橋となるよう努力してまいります。

### ●平成 29 年度由仁町社協重点テーマ

- 1) 法人運営の強化
- 2) 地域福祉活動の推進
- 3) ボランティアセンター事業の充実
- 4) 介護（予防）・総合事業サービス事業の推進

## 【重点テーマの概要】

### 1 法人運営の強化

～法人組織の基盤づくり～

- ・社会福祉法人運営の適正管理（会計・労務）
- ・福祉だより等活動報告の発行と社協ホームページの充実による情報公開  
（ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/77/>）
- ・地域福祉関係団体との連携強化
- ・事業基金、国費補助金の活用、処遇改善事業の活用

### 2 地域福祉活動の推進

～住み慣れた地域でいつまでも暮らす環境づくりの推進～

- ・共同募金関係事業の推進（赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動）
- ・いきいきサロン活動など近助・共助のしくみづくりの充実
- ・福祉のつどい&ふれあい広場の開催（9月9日〔土〕予定）
- ・無料法律相談の開催（電話 83-2340 で受付、近隣4町社協連携事業）
- ・地域福祉活動の継続推進
- ・由仁町健康元気づくり館の運営（指定管理事業5年目）

### 3 ボランティアセンター事業の充実

～少子高齢時代の地域包括ケアシステム・共助のための人づくり～

- ・ボランティアセンター事業の充実
- ・ボラ連（由仁町ボランティア活動団体連絡会）活動への支援
- ・ボランティアポイント事業（ボランティア感謝券）の発行
- ・ボランティア活動者育成支援事業
- ・児童ボランティア活動の推進

### 4 介護（予防）サービス事業の推進

～安心と安全・信頼の介護事業の提供確保～

- ・訪問介護事業/由仁町社協居宅サービスステーション
- ・通所介護事業/由仁町社協デイサービスセンター
- ・社協居宅介護支援事業/由仁町社協居宅介護支援事業所
- ・老人短期入所事業/介護老人福祉施設ほほえみの家（指定管理事業5年目）
- ・地域密着型介護老人福祉施設/介護老人福祉施設ほほえみの家（指定管理事業5年目）

【重点テーマの事業詳細】

1 法人運営の強化

～法人組織の基盤づくり～

- ・社会福祉法人運営の適正管理（会計・労務）
- ・福祉だより等活動報告の発行と社協ホームページの充実による情報公開  
（ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/77/>）
- ・地域福祉関係団体との連携強化
- ・事業基金、国費補助金の活用、処遇改善事業の活用

重点事項	目的・事業概要	具体的な事業(案)
法人組織運営の推進  組織体制基盤の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開かれた法人運営を基本に本会の円滑な運営のため計画の立案及び進捗の管理を行う。また、組織・事業・財務の評価により効果的、効率的な運営を行う。</li> <li>・人材の育成と組織力の向上を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例理事会</li> <li>・定例評議員会</li> <li>・随時の理事協議会</li> <li>・監事会、定例 4 回</li> <li>・役員の社協学習研修への参加</li> <li>・会費等自主財源の確保</li> <li>・法人会員等募集拡大の推進</li> <li>・役職員（内部・外部）研修</li> </ul>
社会福祉法人運営の適正管理と労務管理の適正化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社福法人会計の適正化</li> <li>・労働法規の遵守</li> <li>・人材育成支援の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計及び労務管理事務の適正運用</li> <li>・制度改革に伴う福祉人材育成</li> <li>・介護職等準職員処遇見直し</li> </ul>
福祉だより等活動報告の発行と社協ホームページの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・改正社会福祉法による情報公開にホームページを充実するとともに社協活動の広報を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉だよりの発行</li> <li>・町回覧板・無線放送での周知</li> <li>・ホームページの活用推進</li> </ul>
地域福祉関係団体との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉情報の提供による理解と連携の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ連合会、身障福祉協会、自治区連合会事務局事業の推進。</li> <li>・福祉関係連絡会の交流研修会</li> </ul>
事業基金・国費補助金の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業基金・国庫補助金の活用による事業の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・車両整備や職員処遇改善への活用</li> </ul>
福祉人材の育成支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉人材不足の解消や職員の福祉資格取得の助長を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の資質向上</li> <li>・福祉ボランティアの育成支援</li> </ul>

## 2 地域福祉活動の推進

～住み慣れた地域でいつまでも暮らす環境づくりの推進～

- ・共同募金関係事業の推進(赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動)
- ・いきいきサロンなど「近助・共助」のしくみづくりの充実
- ・福祉のつどい&ふれあい広場の開催(9月9日〔土〕予定)
- ・無料法律相談の開催(電話 83-2340 で受付、近隣4町社協連携事業)
- ・地域福祉活動の継続推進
- ・由仁町健康元気づくり館の運営(指定管理事業5年目)

重点事項	目的・事業概要	具体的な事業(案)
福祉関係団体委任事務の推進	・関係団体と築く「地域福祉活動」の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老人クラブ連合会</li> <li>・身障福祉協会</li> <li>・自治区連合会</li> <li>・生活支援体制整備事業の協議体運営</li> </ul>
共同募金関係事業の推進	・共同募金運動の理解普及と推進を図る。自治区長で構成する共同募金委員会事業を社協役員、関係団体で支援。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・共募街頭募金活動</li> <li>10月赤い羽根共同募金(戸別・法人等募金)</li> <li>12月歳末たすけあい運動</li> <li>・義援金の配分推進会議開催</li> <li>・見舞金交付式の開催</li> </ul>
いきいきサロンなど「近助・共助」のしくみづくりの充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サロンの意義普及</li> <li>・サロンの内容の多彩化(新)サロン参加を助長するための要支援者へ「お誘い、声かけ安否確認のほか、サロンで広報朗読」等複合的活動推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者生きがい事業の実施。(バス利用)</li> <li>・地域でのふれあい活動を推進する「いきいきサロン」で趣味の文化活動や食事・茶話会、開催。「お誘い声かけ安否確認」や「広報ゆに見出し朗読」ボランティアの育成を図る。</li> </ul>
福祉のつどいの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉関係功労者表彰</li> <li>・老人クラブ等芸能発表の場として開催。</li> </ul>	9月9日〔土〕予定 8:30～受付 9:00～表彰式 10:00～老人クラブ芸能発表
ふれあい広場の開催	・福祉活動者の交流推進	9月9日〔土〕予定
無料法律相談の開催 (心配ごと相談) (電話 83-2340)	・札幌弁護士会の協力のもと、南空知4町社協が毎週金曜日無料法律相談会を開催します。どの地域でも受けられます。	第1 金曜日/長沼町社協 第2 金曜日/由仁町げんき館 第3 金曜日/栗山町しゃるる(第5) 第4 金曜日/南幌町あいくる いずれも午後1時～午後4時。 電話で社協に申込み。

地域福祉事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会費、寄付金をはじめ町委託金、共同募金、歳末たすけあい募金の助成を受けて、地域福祉活動を推進するとともに、事業の推進に当たって関係団体との連携強化。</li> <li>・「支え合い活動の充実」のため“命のバトン”の配置について、老人クラブ会員への周知と民生委員等関係団体との連携、サロン事業に関して、要支援者へ声かけコール安否確認、参加推進などの日常性を推進する地域ボランティアの育成の強化（小地域ネットワークの構築の推進）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉杖への助成</li> <li>・ボラ連活動への支援</li> <li>・緊急情報キット「命のバトン」配布事業の強化</li> <li>・移動支援事業の受託</li> <li>・車椅子貸出事業</li> <li>・行事用テント貸出事業</li> <li>・各種レク機器貸出事業</li> <li>・学習講演会</li> <li>・由仁町社会福祉金庫事業（一時的な生活困窮者に対して貸付を行い、自立を支援する。担当民生委員・児童委員、関係機関との連携）</li> <li>・環境美化推進事業</li> <li>・弔慰金、見舞金交付事業</li> <li>・団体助成</li> <li>・餅つき機器の貸出事業</li> </ul>
あいさつ運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域や社会の絆づくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつの励行</li> <li>（再）命のバトン配布事業推進</li> <li>・（再）いきいきサロン開催</li> </ul>
健康元気づくり館指定管理運営事業等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理事業によるげんき館の運営</li> </ul>	<p>（指定管理事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・清潔な施設環境の提供</li> <li>・（新）仮称「三世代交流げんき館祭」の開催</li> <li>・ボランティア活動場所の支援（ボランティアセンター登録団体）</li> </ul> <p>（町委託事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・げんき塾の開催</li> </ul>

### 3 ボランティアセンター事業の充実

～少子高齢時代の地域包括ケアシステム・共助のための人づくり～

- ・ボランティアセンター事業の充実
- ・ボラ連(由仁町ボランティア活動団体連絡会)活動への支援
- ・ボランティアポイント事業(ボランティア感謝券)の発行
- ・ボランティア活動者育成支援事業
- ・児童ボランティア活動の推進

重点事項	目的・事業概要	具体的な事業(案)
ボランティアセンター事業の充実	・福祉教育の推進をはじめ、育成支援活動や他団体との調整・交流を図り、協働・共助のまちづくりを推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア育成支援事業</li> <li>・ボランティアスクールの開催</li> <li>・ジュニア福祉スクールの開催</li> <li>・南空知市町社協との防災協力</li> <li>・町防災訓練活動の協力</li> <li>・ボランティア保険の受付</li> <li>・ボランティアセンター登録受付</li> <li>・ボランティア活動支援</li> <li>・団体活動紹介紙の更新</li> <li>(新) 高齢社会ボランティアの育成</li> <li>(サロン開催に伴う呼びかけ・声かけ安否確認活動・広報朗読)</li> </ul>
ボラ連(由仁町ボランティア活動団体連絡会)活動への支援及び活動者育成支援事業	・ボラ連活動の支援と活動推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(新) 設立5年記念事業の支援</li> <li>・活動助成金の交付</li> <li>・交流事業協賛金の協力</li> <li>・加入団体育成事業</li> </ul>
ボランティア感謝券の発行(町委託事業)	・ボランティアセンター登録のボランティア活動者の支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午前、午後の活動を各 50 ポイントとして算定し、商品券で発行する。</li> <li>・加えて活動感謝 20%ポイントの上乗せ事業の継続</li> </ul>
(新) 児童ボランティア活動の推進	・新統合小学校へのボランティア活動等福祉学習の推進	・小学校の統合にあわせて、児童ボランティア活動等福祉学習の支援を行う
総合事業協議体運営	(新) 身近な地域ボランティア活動推進のための人づくり	・(新) 地域包括ケアシステムボランティアの育成支援教室開催
研修機会の強化	・リーダー育成事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア愛ランド北海道 2017in さっぽろへの参加</li> <li>・北海道社協等研修への参加</li> </ul>

#### 4 介護(予防)サービス事業の推進

～安心と安全・信頼の介護事業の提供～

- ・訪問介護事業/由仁町社協居宅サービスステーション
- ・通所介護事業/由仁町社協デイサービスセンター
- ・社協居宅介護支援事業/由仁町社協居宅介護支援事業所
- ・老人短期入所事業/介護老人福祉施設ほほえみの家(指定管理事業 5 年目)
- ・地域密着型介護老人福祉施設/介護老人福祉施設ほほえみの家(指定管理事業 5 年目)

重点事項	目的・事業概要	具体的な事業(案)
訪問介護事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度に基づく訪問介護(予防)事業を適正に実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・由仁町社協居宅サービスステーションの運営</li> <li>・入浴、排泄、食事等の介護、及び日常生活援助</li> <li>・障害福祉サービス事業</li> <li>・有償運送事業の推進</li> </ul>
通所介護事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度に基づく通所介護(予防)事業を適正に実施する。</li> <li>・多様なリハビリ活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・由仁町社協デイサービスセンターの運営</li> <li>・多様な介護予防活動の充実</li> <li>・デイ通信の発行</li> <li>・ボランティア交流活動</li> <li>・給食、行事(祭)の多彩化</li> <li>・(新)高齢者防災教室</li> <li>・(新)口腔ケア教室</li> <li>・定員 20 人</li> </ul>
居宅介護支援事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・由仁町社協居宅介護支援事業所の運営</li> <li>・居宅サービス計画の作成</li> <li>・サービス事業者との連絡調整</li> <li>・要介護認定調査業務</li> </ul>
(指定管理事業) 地域密着型介護老人福祉施設(老人短期入所事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険制度に基づき、介護老人福祉施設「ほほえみの家」を適正に運営する。(指定管理 5 年目)</li> <li>・職員の資質向上支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護老人福祉施設「ほほえみの家」の指定管理運営。</li> <li>・運営推進会議の開催 6 回</li> <li>・入所判定会議の開催</li> <li>・各種職員会議の実施</li> <li>・ほほえみの家族会の運営</li> <li>・多彩な季節行事の開催</li> <li>・ほほえみだよりの発行</li> <li>・ボランティアとの交流</li> <li>・特養部 27 床</li> <li>・ショートステイ部 3 床</li> </ul>



## 1 総合事業

市町村が中心となり住民等の多彩な主体が参加して、多様なサービスを充実することで、地域の支え合いの体制づくりを推進して、要援護者に対し効率的な支援を目指すための事業。

## 2 小地域ネットワーク

町内会など地域単位で「食事会・お茶会」などの“集い”や“声かけ”といった、見守り活動から自然な地域のつながりを構築し、困りごとを発見する活動を目指しています。

## 3 命のバトン

緊急情報キット（緊急連絡先・医療等情報）を専用容器に入れ、自身の万が一に備えて、自分情報を救急隊・ご近所さんにリレーしてもらう情報ツール。情報用紙の閲覧を自身が同意したうえで活用します。由仁町の場合は、役場保健福祉課・消防に写しを保管することも同意事項として配布しています。無料・原則 65 歳以上の方。

## 4 サロン（イベント）

地域の高齢者等が生きがい活動と元気に暮らすきっかけづくりを見つけ、地域の人同士のつながりを深める自主活動。由仁社協では、ゲーム・カラオケ・口腔ケア教室・まちの匠のいい話などボランティア「コスモス会」の協力で実施のほか、バス見学会など多彩なイベントで開催しています。

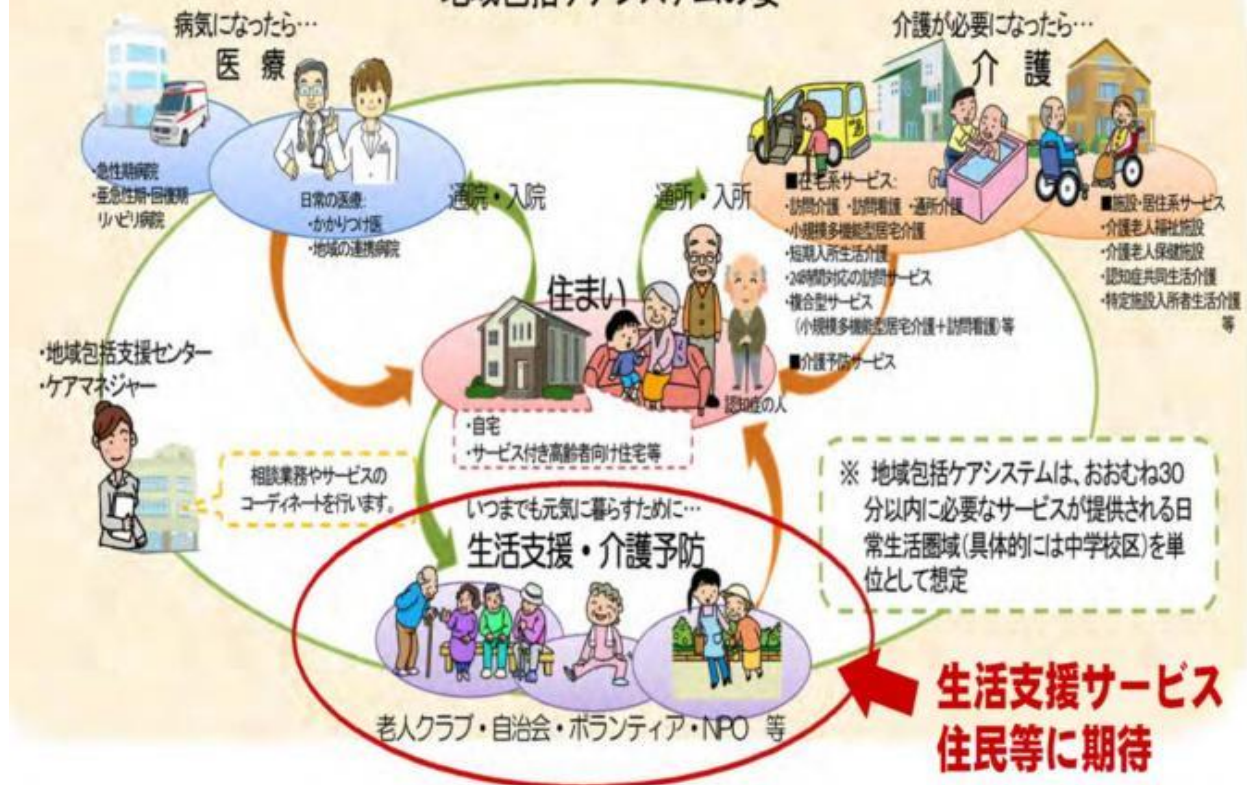
## 5 地域包括ケアシステム

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい生活を最期まで送れるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が一体的に提供される体制づくりを望まれています。

## 6 地域共生型社会

高齢者・障がい者・子ども等、全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り高め合う事ができる社会。住民と共に集い、交流し、支援を必要とする方が互いに支え、支えられながら（＝共助・近助）安心して、地域で生活できることを目的とした拠点づくりを望まれています。

## 地域包括ケアシステムの姿



### 1 共生型地域福祉拠点とは

高齢者、障がい者、子どもなどが、地域の住民と共に集い交流し、支援を必要とする者等が互いに支え、支えられながら、安心して地域で生活できることを目的とした拠点です！

#### 【集う場】

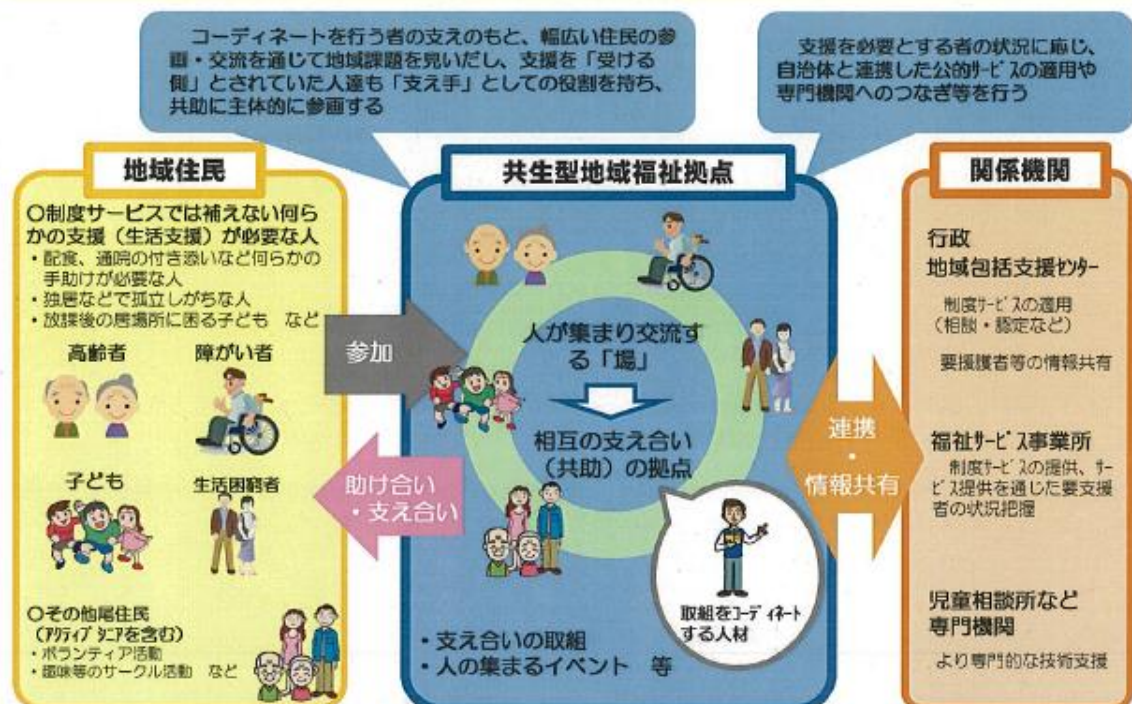
高齢者、障がい者、子ども等をはじめ、住民同士がお互いに助け合い・支え合うために自由に集える場

#### 【人が集う取組】

住民が目的や役割をもって集うための取組（イベントやサークル活動など）を行う

#### 【助け合いの取組】

住民が集う中で、介護保険などの制度サービスでは補えない地域課題等に応じた助け合い・支え合いの取組を行う



その他、地元企業、教育機関など、様々な地域資源との連携・活用